



最新の家電や自動車の回路やスイッチを「印刷」する

電気を通すインクを使って、スイッチの回路を印刷で作ると聞くとびっくりしますね。ほかにもこちらで製造する家電品の操作パネルや車のエンブレムなどは、どれも印刷技術を活用して作られます。いずれも高い耐久性や信頼性が要求される製品ばかりです。最近では駅などの床面に貼られるサインや広告に使われる、フロアグラフィックスも手がけています。

「日本でものを作る以上、技術的に差別化できなければだめ」と語る寺岡社長。「大事なのは失敗すること、次に失敗しないことが進歩だ」とも言います。これこそが、お客様からの多くの課題を解決してきた同社の原動力です。



電子レンジや炊飯ジャーで使われる操作パネルも、印刷と成型の技術で製造。スイッチを押す「ベコッ」という感触も最適に調整する

東京特殊印刷工業株式会社

<http://www.tdicorp.co.jp>

代表者 寺岡 健郎
所在地 世田谷区桜新町2-5-5
設立 昭和31年(1956年)
主な事業 スクリーン印刷等による意匠部品、機能部品の開発、製造
連絡先 ☎03-3420-1139



寺岡健郎代表取締役社長

株式会社 マツトモ



「DISC-LOCK」の開発でネジのゆるみの問題を解決

スタートはネジの総合商社でしたが、お客さまの要望に応えるには世の中にあるものを作るしかない、精密機械加工も手がけるようになりました。営業力を武器に、他社では作れない火力発電所の部品や船のスクリューなども受注しています。研究開発に5年の歳月を費やした「DISC-LOCK」も、振動してもゆるまないワッシャーとして、ソーラーパネルの取り付けなどに力を発揮しています。

「自社製品は、街で見かければすぐわかります。そこが形あるものを作る仕事の面白さですね。」と田口社長は語ります。市場にないものを作り続けてきた技術者ならではの、ものへの愛着を感じるひと言です。



精密な加工で作られる産業用部品。手作りの一品生産ものも多い



DISC-LOCK のデモを行う、明るくて誰からも好かれる小西さん

株式会社マツトモ

www.matsutomo.com

代表者 田口 忠明
所在地 世田谷区深沢5-16-14
設立 昭和40年(1965年)
主な事業 精密機械部品の製造、ネジ関連の総合販売商社
連絡先 ☎03-3704-5771



田口忠明代表取締役社長

株式会社 オザキ



機器と目視による厳しい検査が精度の高い光学部品を支える

前身の尾崎製作所の時代から、50年以上にわたって光学部品を製造。フィルムカメラからVTR、デジカメ、医療用機器、産業用機器と時代の要求に応える製品を手がけてきました。光学部品は高い精度が要求されるため、熟練した技術者の作る製品は、さらに各種の検査機器や目視による厳しい検査を経て品質が管理されています。

尾崎常務は「ものづくりで重要なのは、工程の一部だけでなく全体を知ること」と強調します。実際に、まだ経験の少ない設計者から加工できない図面が送られてくることもあるそうです。頭で考えるだけでなく、実際に自分が体験してみることの重要性がよくわかります。



VTR 機器用の部品。高い精度が要求される



カメラやフィールドスコープに使われる部品

株式会社オザキ

www.kk-ozaki.jp

代表者 尾崎 加寿夫
所在地 世田谷区船橋5-25-7
設立 昭和29年(1954年)
主な事業 非鉄金属精密切削加工部品の製造、販売
連絡先 ☎03-5317-4401



尾崎加寿夫代表取締役(左)と長男の貴浩常務取締役(右)